

令和 7 年度 自己評価・学校関係者評価

教育目標 「心豊かにたくましく子どもを育てる」 「人を思いやる豊かな心を形に・・・」を念頭に基本的な生活習慣を身につける

※自己評価は 4 段階評定 自己総合評価及び学校関係者評価は ABC 評価にて評定

1. 教育目標について	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		評価	総合評価	評価	評価理由
1 教育目標を理解し子ども達に指導することができた。		3			教職員が教育目標を十分理解し、各場面で意識した指導が継続して行われています。0 歳児から 5 歳児まで一人一人の姿を丁寧に観察し、個性を尊重した保育・教育活動の実践が認められます。今後も教育目標の具現化を更に進め、より質の高い保育・教育の充実に期待します。
2 子ども達が元気に挨拶が出来るようあらゆる場面で指導した。		4			
3 明るく元気な子どもの育成に努めた。		4	A	A	
4 子ども達一人一人の特徴を観察し尊重することができた。		3			
5 毎日の活動で社会的な生活習慣を身に付ける為の指導は十分に行った。		3			

2. 教育計画について					
6 指導計画作成にあたり、子どもの成長状況を把握し配慮している。		3			教育目標を具体化する計画作成が行われ、子どもの成長や実態に応じた見直し・工夫が継続されています。行事運営も概ね適切に実施されています。今後も内容や方法を検討し、より実態に即した計画・運営の充実に期待します。
7 指導計画作成には、園の教育方針が生かされている。		4			
8 指導計画の内容は、過去の計画に左右されず現実に対応している。		3	B	B	
9 指導計画には、教育内容に対する自身の考えを十分盛り込んで作成した。		3			
10 行事等の計画とその運営は適切であった。		3			
11 計画の変更は、状況により随時行えるよう順応性を考慮している。		3			

3. 教育活動について					
12 子ども達に多くの体験をさせる為の工夫は十分に行った。		3			教職員が工夫しながら多様な体験活動を取り入れ、教育活動の充実に努めている様子がうかがえます。教育内容が多岐にわたる中でも、子どもの自主性を尊重した指導への配慮が見られます。今後も体験活動の質向上と無理のない実践体制の整備を期待します。
13 生活習慣の指導について、一人一人を観察し対応している。		3			
14 子ども達の自主性に配慮し、押付の指導は行わない。		3	B	B	
15 子ども達の発達状況を把握している。		3			
16 子ども達が興味をもてるような活動内容を常に考え実践している。		3			
17 教育効果を高める為の事前準備は万全である。		3			

4. 保健・安全について					
18 子ども達の視診は、登園時及び降園時に必ず行っている。		4			登降園時の視診や健康観察が確実に実施され、事故防止への意識が高く保たれています。感染症対策や安全指導も継続して行われ、園児の健康・安全管理体制は適切に維持されています。今後も継続した安全管理の徹底を期待します。
19 危険回避の為に危険箇所の把握に努めている。		4			
20 安全管理について、年齢に応じた言葉や方法で指導を行った。		3			
21 うがい・手洗い等の基本的な生活習慣の習慣化が図れた。		3	B	A	
22 万が一に備え、事故発生時の対応を確認している。		3			
23 自らも体調管理には十分注意している。		4			

5. 学級経営について					
24 子ども達の気持ちを理解し十分遊びに係わった。いっしょに遊んだ		4			担任を中心に、子ども一人一人を尊重しながら楽しい学級づくりに努めている様子が認められます。子どもへの言葉かけや関わり方にも配慮が見られ、教職員としての責任ある姿勢がうかがえます。今後も信頼される学級経営の更なる向上を期待します。
25 クラスをまとめ全員が仲良く楽しく生活できるよう工夫している。		3			
26 子ども達の気持ちに十分配慮し個人を尊重した指導を行っている。		3	B	B	
27 子ども達とのスキミングは、一人一人全員に十分行っている。		3			
28 子ども達の話をしっかり聞き取り心かけ実行している。		3			
29 保育教諭としての品格を心がけた言葉や態度で子ども達に接している。		3			

6. 研修について					
30 研修には常に自らのテーマを持って積極的に参加している。		3			研修参加への意欲は見られ、学びを教育活動に生かそうとする姿勢がうかがえます。今後は研修内容を精選し、個々の課題や園の教育方針に合った研修を選択することで、更なる専門性向上につなげることを期待します。
31 研修に参加するのは楽しい。		3			
32 自らが進んで研修会を選択し参加することで自己研鑽に努めた。		2	C	B	
33 研修で得た内容が毎日の教育活動及び私生活に生かされた。		3			
34 今後研究したい課題やテーマがある。		3			

7. 保護者・地域との関り					
35 子ども達の成長について保護者との連携は十分に行っている。		3			保護者との連携は概ね図られており、連絡手段の工夫も行われています。未就園児教室や地域との関わりについては、社会状況やニーズの変化を踏まえた内容の検討が望まれます。今後も保護者・地域との連携強化を期待します。
36 担当するクラスの保護者との意思の疎通が十分に図れている。		3			
37 保護者のクレーム・相談等には園を代表する意識で誠実に対応している。		4		B	
38 現在の園と地域との関りは十分だと思ふ。		3			
39 地域の主催する行事には積極的に参加している。		3			
40 「未就園児教室」の内容は保護者ニーズに即したものであった。		3			

8. 危機管理対策					
41 与菓する場合は、指定用紙に記載し保護者との連絡を密に適切に実施した。		4			各種マニュアルに基づいた安全対策が実施され、教育現場への定着が進んでいる様子が認められます。園児の命を守る意識が教職員間で共有されている点は評価できます。今後もマニュアルの周知徹底と実践力の向上を期待します。
42 SIDS（乳幼児突然死症候群）等の防止対策を行っている。（睡眠時観察等）		3			
43 感染症及び食中毒の防止対策を行っている。（マニュアルによる実施等）		3	B	B	
44 不審者侵入に対応する為、手順を確認し万一の場合に備えた。		3			
45 虐待等の状況が見受けられないか、日々園児や保護者の様子に留意した。		4			
46 通園バスの運行時等運行の際、車内に子ども達の見落としがないか常に確認した。		4			
47 非常災害に備え、常に意識した行動に努めた。		3			

9. その他					
48 自らが求める教師像に向かって努力した。		3			大きな事故や問題もなく園運営は概ね円滑に行われています。教職員が協力し組織の一員としての自覚を持って業務に取り組んでいる点は評価できます。今後は業務の改善や工夫を進め、更なる組織力向上を期待します。
49 梨花幼稚園（組織）の一員として協働することができた。		4			
50 私生活を含め常に教師としての自覚と責任を意識している。		4	B	B	
51 職務のマンネリ化防止に努めている。		3			
52 子どもに要求することは自らも実行している。		4			
53 備品・消耗品等の効率よい使用を考えて実行している。		3			

10. 子どもへの関わり方

54	子どもに対して、感情的に強い口調で叱ることがある。	2		子どもへの関わり方について概ね適切な対応がなされており、配慮ある保育姿勢が認められます。今後も子どもへの気持ちを尊重した丁寧な関わりを継続し、不適切な関わり防止に努めていくことを期待します。
55	他の子ども前で、特定の子どもの叱責・注意することがある。	2	B	
56	子どもの行動を「困った子」「問題児」などと否定的に捉えてしまうことがある。	2	B	
57	子どもの訴えや気持ちを十分に聞かず、指示を優先してしまうことがある。	2		

11. 身体的・心理的な関わり

58	子どもの腕を強く引いたり、無理に行動させたことがある。	2		身体的・心理的に不適切な関わりは認められず、安全で安心できる保育環境が保たれています。子どもの人格を尊重した関わりが実践されている点は高く評価できます。今後も継続した取り組みを期待します。
59	子どもを長時間、同じ姿勢・場所に留めたことがある。	1	A	
60	無視・仲間外れ・威圧的な態度を取ってしまったと感ずることがある。	1	A	

令和8年3月22日

当評価委員会は、提出された自己評価及び総合評価表等について、現状を踏まえ評価を行い以上の通り報告いたします。

学校法人鷺巣学園 学校関係者評価委員会
 青山 延広

